

2026 年 10 月 8 日

JIC の新たな CSR 活動「ミライノお米プロジェクト」の収穫・稲刈りに参加

私たち JIC は「つなぐ力」を信じています。

人と人を、企業と地域を、テクノロジーと社会を、そして今と未来をつなぐ。

その力を、ビジネスだけでなく、より良い社会をつくるためにも活かしていきたい。デジタルの可能性と私たちらしい発想で社会の課題と向き合い、未来につながる新しい価値を生み出していきたいと考えています。

創立 10 周年という節目を迎えた 2026 年、JIC では、これからの 10 年を見据えた新たな取り組みとして CSR 活動をスタートしました。

その取り組みの一つとして、事業を通じた社会との関わり方そのものを見つめなおし、長野県安曇野市で進められている「ミライノお米プロジェクト」に参画しています。

プロジェクトの実験圃場では、2026 年 5 月 15 日にドローンで直播したコシヒカリが 5 月 23 日に出芽し、8 月 8 日に出穂。その後も順調に生育し、10 月 2 日に収穫・稲刈りが行われ、当社社員も参加しました。



■ミライノお米プロジェクトについて

・ミライノお米プロジェクトとは

一般社団法人ミライノお米推進協会が 2026 年 5 月に設立した、長野県安曇野市を拠点とする取り組みです。

・背景にある課題

農業従事者の高齢化や担い手不足が全国的な課題となっています。

・取り組み内容

ドローンを活用した直播栽培により、育苗・田植えにかかる作業負担の削減を図り、新たにお米づくりに取り組む人を増やしていくことを目指しています。

ミライノお米プロジェクト

<https://mirai-rice.jp/>

■収穫・稲刈りの様子



以上

【本件に関する問い合わせ先】

マネジメントディビジョン 総務担当 TEL : 03-5422-6552